

平成27年度  
海南省地域防災活動支援事業 実績報告  
～ 南野上地区 ～



平成27年10月

海南省

《 目 次 》

1. 概要 .....	1
1.1. 地域支援事業の趣旨 .....	1
1.2. 事業の目標 .....	1
1.3. 実施概要 .....	1
2. 防災研修会 .....	2
2.1. 第1回防災研修会 .....	2
2.1.1. 内容 .....	2
2.1.2. 実施風景 .....	3
2.1.3. 質疑応答記録 .....	3
2.2. 第2回防災研修会 .....	4
2.2.1. 内容 .....	4
2.2.2. 実施風景 .....	5
2.2.3. 防災マップ発表内容 .....	9
2.2.4. 防災マップ .....	11
3. 防災訓練 .....	18
3.1. 訓練概要 .....	18
3.2. 記録結果 .....	18
3.2.1. 実施風景 .....	18
3.3. アンケート結果 .....	20

## 1. 概要

### 1.1. 地域支援事業の趣旨

平成 23 年の紀伊半島大水害や平成 26 年の広島市における土砂災害などを教訓とし、台風や集中豪雨による風水害に備え、重点地区（別所・扱沢・東畑、南野上、加茂、仁義）において、全住民が参加する防災訓練を実施する。訓練当日は、海南市役所（災害対策本部）から重点地区全域への防災行政無線放送等により気象情報及び避難情報が伝達され、地域住民は予め想定した避難のタイミングや避難経路に従い、訓練に取り組むことで、それぞれが災害時に必要となる避難行動を確認するものである。

### 1.2. 事業の目標

風水害の発生または発生のおそれが生じた時、地域住民それぞれが迅速かつ的確な判断をし、主体的な行動により自らの命を守ることができるようになることを目標としている。

### 1.3. 実施概要

#### (1) 防災研修会

##### 【第 1 回】

日時	平成 27 年 5 月 24 日（日）10：00～12：00
場所	巽コミュニティセンター
内容	1. 主催者挨拶 2. 被災経験者による体験談 3. 学識経験者による講演 4. 重点地区防災訓練に向けての今後の予定について 5. 避難行動要支援者名簿について

##### 【第 2 回】

日時	平成 27 年 7 月 19 日（日）13：30～16：30
場所	南野上小学校 体育館
内容	1. 主催者挨拶 2. 「防災ガイドブック（風水害編）」に基づく気象情報等の説明について 3. 訓練当日（8月30日）のスケジュールについて 4. 防災マップづくり・発表 5. 訓練当日（8月30日）までの取り組みについて 6. 閉会挨拶

## (2) 防災訓練

日時	平成 27 年 8 月 30 日（日） 9:00～10:00
場所	野上新・九品寺・次ヶ谷・ひや水・上谷・赤沼・海老谷 浄光寺原団地自治会
内容	1. 避難訓練 2. 避難訓練後に地区の防災ミーティング（任意）

## 2. 防災研修会

### 2.1. 第 1 回防災研修会

#### 2.1.1. 内容

日時	平成 27 年 5 月 24 日（日） 10:00～12:00
場所	巽コミュニティセンター
参加者	地区参加者 75 名 職員参加者 20 名 合計 95 名
内容	1. 主催者挨拶 本研修会の開催趣旨説明（危機管理課） 2. 被災経験者による体験談 テーマ「平成 23 年台風 12 号 紀伊半島大水害を経験して～市野々地区の当時と現状～」 那智勝浦町市野々地区 前区長 長雄 正紘 氏 3. 学識経験者による講演 テーマ「豪雨災害時における住民の避難～今から行うべき対策、備え～」 山口大学大学院 理工学研究科 准教授 瀧本 浩一 氏 4. 重点地区防災訓練に向けての今後の予定について 5. 避難行動要支援者名簿について（高齢介護課）



## 2.1.2. 実施風景



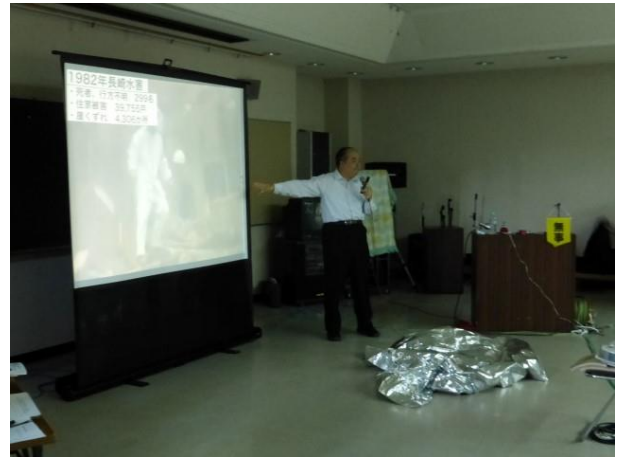
主催者挨拶



研修会実施風景



被災経験者による体験談



学識経験者による講演



防災訓練実施計画概要の説明



避難行動要支援者名簿の説明

## 2.1.3. 質疑応答記録

特になし。

## 2.2. 第2回防災研修会

### 2.2.1. 内容

日時	平成27年7月19日（日）13：30～16：30
場所	南野上小学校 体育館
参加者	地区参加者 50名 和歌山地方気象台 4名 和歌山県砂防課 2名 海南工事事務所 1名 職員参加者 19名 合計 76名
内容	<ol style="list-style-type: none"><li>主催者挨拶 本研修会の開催趣旨説明</li><li>「防災ガイドブック（風水害編）」に基づく気象情報等の説明について<ul style="list-style-type: none"><li>気象情報の説明</li><li>土砂災害の説明</li><li>水害の説明</li><li>避難行動、危険な場所、避難場所の説明</li></ul></li><li>訓練当日（8月30日）のスケジュールについて<ul style="list-style-type: none"><li>訓練の目的や趣旨の説明</li><li>当日のタイムスケジュールの説明</li></ul></li><li>防災マップづくり・発表<ul style="list-style-type: none"><li>各地区のグループ員で危険箇所、避難場所、要配慮者宅等を確認して大判（A0）防災マップに記載し、地区の防災マップを作成</li><li>各自で避難のタイミングや避難経路を確認して手元（A3版）の防災マップに記載し、個人の防災マップを作成</li><li>各地区で協議・作成した、地区の防災マップの内容を発表</li></ul></li><li>訓練当日（8月30日）までの取り組みについて<ul style="list-style-type: none"><li>各地区の班員の方々への資料配布と研修会の内容説明を依頼</li><li>訓練当日、児童館や公民館を使用する地区は、当該施設の開設と鍵の管理者を選任いただくよう依頼</li><li>避難訓練後に地区の防災ミーティングの実施を依頼</li></ul></li><li>閉会挨拶</li></ol>

## 2.2.2. 実施風景

### (1) 主催者挨拶



主催者挨拶

### (2) 「防災ガイドブック（風水害編）」に基づく気象情報等の説明



気象情報の説明（和歌山地方気象台）



土砂災害の説明（和歌山県砂防課）



水害の説明（海南市建設課）



避難行動、危険な場所、避難場所の説明  
（海南市危機管理課）



(3) 訓練当日のスケジュール説明



訓練当日のスケジュール説明  
(海南市危機管理課)

(4) 防災マップ作りの様子



野上新地区



九品寺地区



次ヶ谷地区・浄光寺原団地自治会



ひや水地区



上谷地区



赤沼地区



海老谷地区

(5) 防災マップ発表の様子



野上新地区



九品寺地区





次ヶ谷地区



ひや水地区



上谷地区



赤沼地区



海老谷地区



浄光寺原団地自治会



(6) 訓練当日までの取り組み説明



訓練当日までの取り組み説明  
(海南省危機管理課)

(7) 閉会挨拶



閉会挨拶 (南野上地区連合自治会長)

2.2.3. 防災マップ発表内容

地区	内容
野上新	<ul style="list-style-type: none"><li>・野上新は世帯数 151 戸あり、地形が東西に長く伸び貴志川に面しており、大きな溜池があるのが特徴</li><li>・野上新児童会館を中心に考えているが、常にそこへ避難するのではなく、各班で 1 箇所以上の避難場所を定めて臨機応変に対応する</li></ul>
九品寺	<ul style="list-style-type: none"><li>・一部貴志川に面した低い箇所があり洪水の発生が予想される</li><li>・水害時は九品寺集会所を避難場所とした</li><li>・過去に土砂崩れが発生した箇所が 1 つあり水道管破裂の被害があった</li></ul>

地区	内容
次ヶ谷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全て土砂災害の危険区域となっている</li> <li>・ 最近は山の手入れがされず土砂災害の危険性が高いと思われる</li> <li>・ 正法寺と天理教の山側が最も土砂災害が発生する可能性が高いと思われる</li> <li>・ 山からの出水が最近よく見られる</li> <li>・ 避難場所は南野上小学校または公民館しかないと判断している（危険区域内）</li> <li>・ 公民館は車椅子でも入館できるよう市が夏休み中に工事する予定と聞いている</li> <li>・ 要配慮者は6名おり特に気にかけるようにする</li> </ul>
ひや水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 避難場所は南野上公民館と、ひや水地区集会所とした</li> <li>・ 道が1本しかなく土砂災害が発生したら陸の孤島と化すため自主避難を考えなければならぬ</li> <li>・ 先日の台風11号で一部の班で自主避難を検討した</li> <li>・ 先日の台風11号では独居老人3名の方々が避難した</li> <li>・ 自主避難は班単位に班長を中心に声掛けを行ない早めに避難できるかが重要</li> <li>・ 今後も自主避難について話し合いを行ない進めていく</li> </ul>
上谷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上谷地区には43名が居住している</li> <li>・ 避難場所は極楽寺が一番安全と考えた</li> <li>・ 「太陽の丘」という安全な場所があるので避難所として利用できないか相談したい</li> <li>・ 高齢者6名が一人暮らしである</li> </ul>
赤沼	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中山間地で危険区域が多い地形となっている</li> <li>・ 歩いて避難するか、道が欠損していなければ車両で避難する</li> <li>・ 土砂崩れの危険が最も懸念される</li> </ul>
海老谷	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道が非常に狭く、どこの家も斜面にせり立っている状況なので、がけ崩れに警戒と考えている。その他、低地の方では道路の近くに川もあり水害にも警戒とした。</li> <li>・ 避難場所は海老谷地区集会所とした</li> <li>・ 低地の方は、公民館か他1箇所の手に分かれると考えている。</li> </ul>
浄光寺原団地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浄光寺原団地に住宅が約35戸ある</li> <li>・ 避難場所は南野上公民館とした</li> <li>・ 南野上公民館までは約15分かかる</li> <li>・ 次ヶ谷1号線付近で200m程度の土砂崩れが発生すると予想</li> <li>・ 要配慮者が6名ほどおり協力して避難する</li> </ul>



2.2.4. 防災マップ



図 2-1 野上新地区防災マップ











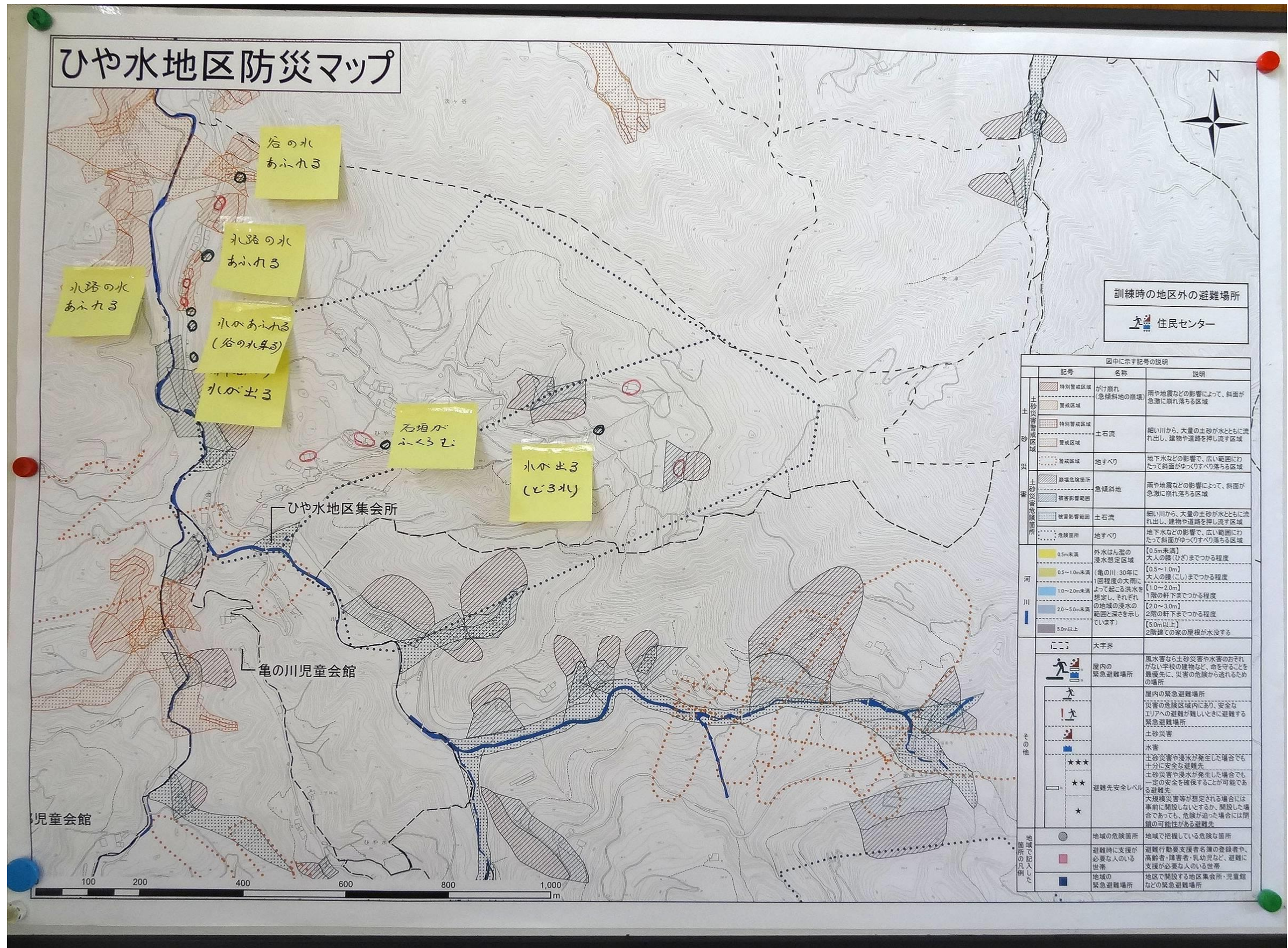


図 2-4 ひや水地区防災マップ



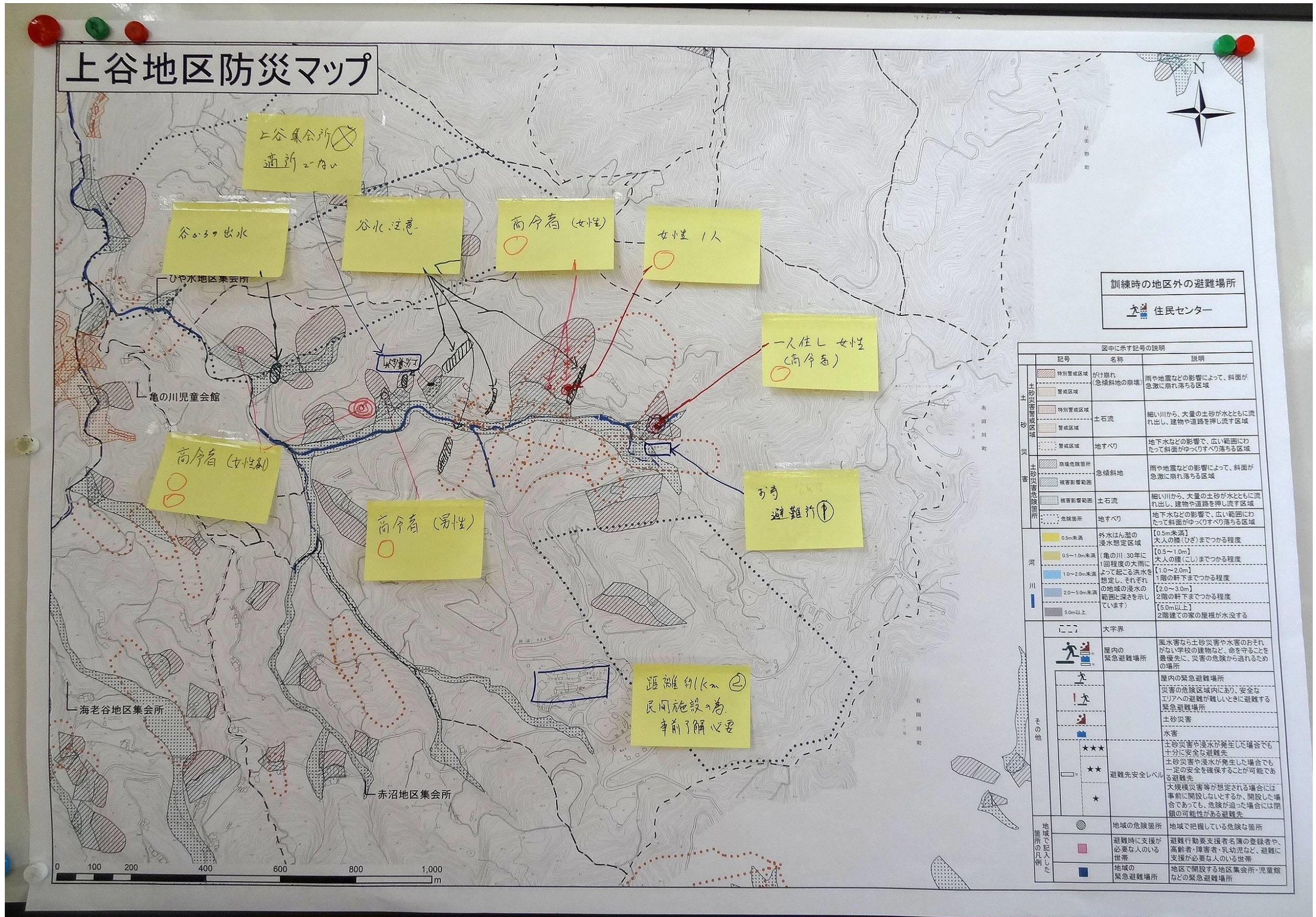


図 2-5 上谷地区防災マップ



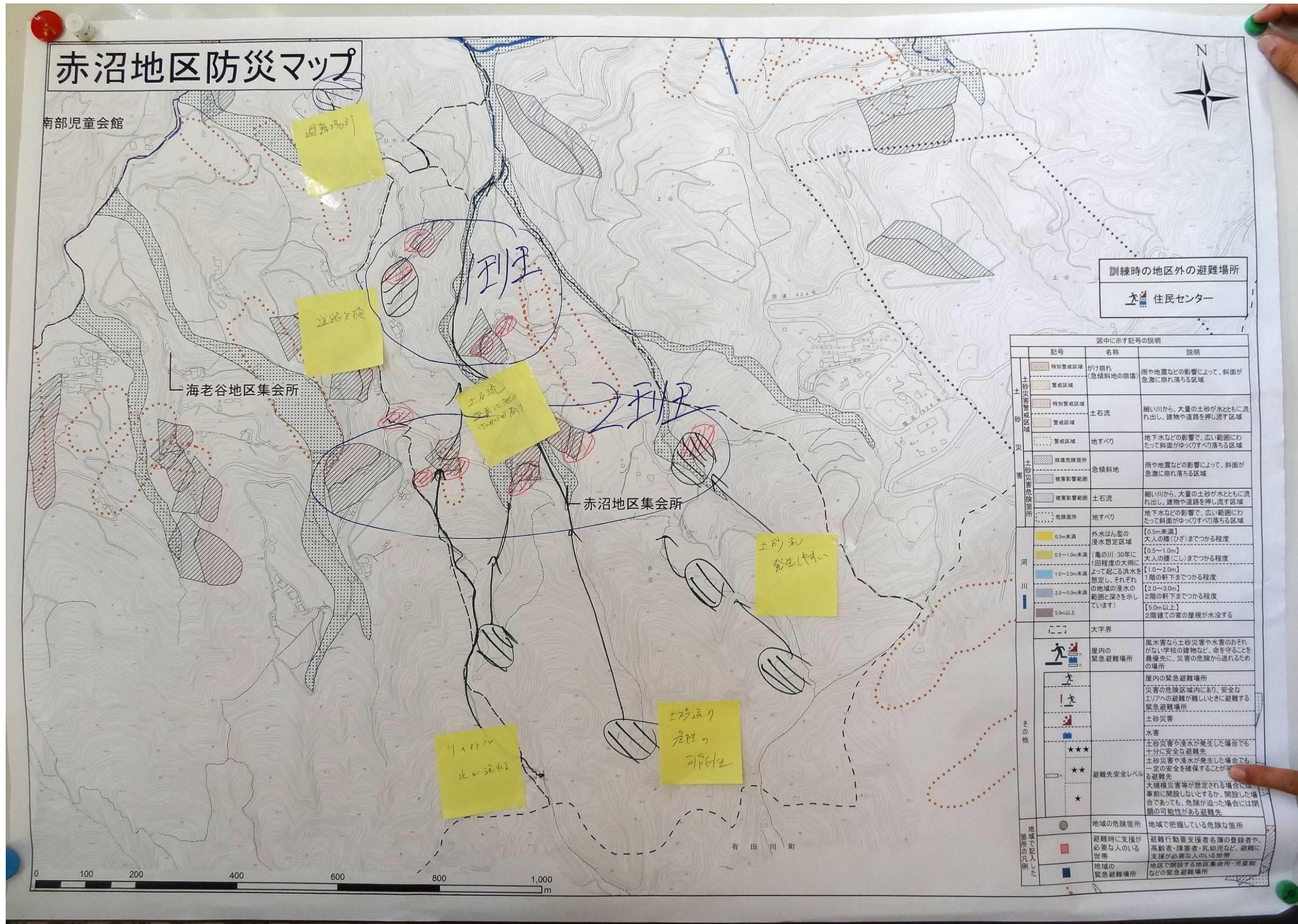


図 2-6 赤沼地区防災マップ





図 2-7 海老谷地区防災マップ



### 3. 防災訓練

#### 3.1. 訓練概要

日時	平成 27 年 8 月 30 日（日） 9:00～10:00
場所	野上新・九品寺・次ヶ谷・ひや水・上谷・赤沼・海老谷 浄光寺原団地自治会
参加者	地区参加者 932 名 職員参加者 4 名 合計 936 名
内容	1. 避難訓練 2. 避難訓練後に地区の防災ミーティング（任意）

#### 3.2. 記録結果

##### 3.2.1. 実施風景

###### (1) 野上新



避難所への避難



避難所への避難



避難完了



避難完了



集会の様子



集会の様子

(2) 次ヶ谷・浄光寺原団地自治会（南野上小学校、南野上公民館）



避難所への避難



避難情報発令により校舎3階へ避難



避難情報発令により校舎3階へ避難



避難情報発令により校舎3階へ避難

### 3.3. アンケート結果

※アンケート回答数 359 件

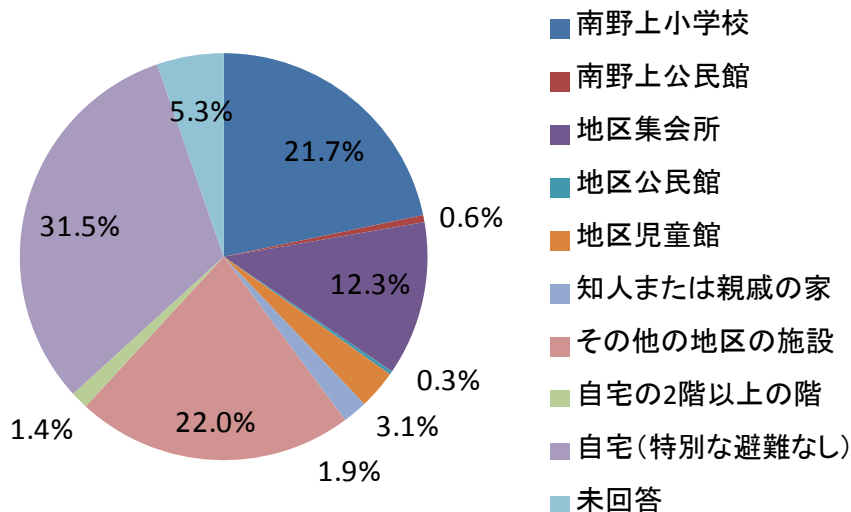
Q1. 今回の訓練で、あなたはどこに避難しましたか。

【アンケート結果】

南野上小学校	78
南野上公民館	2
住民センター	0
地区集会所	44
地区公民館	1
地区児童館	11
知人または親戚の家	7
その他の地区の施設	80
自宅の2階以上の階	5
自宅（特別な避難なし）	113
未回答	19

・集会所・公民館・児童館の内訳

野上新児童会館	10
九品寺地区集会所	25
次ヶ谷集会所	0
南野上小学校	0
南野上公民館	1
ひや水地区集会所	12
赤沼地区集会所	0
海老谷地区集会所	1
亀の川児童会館	0





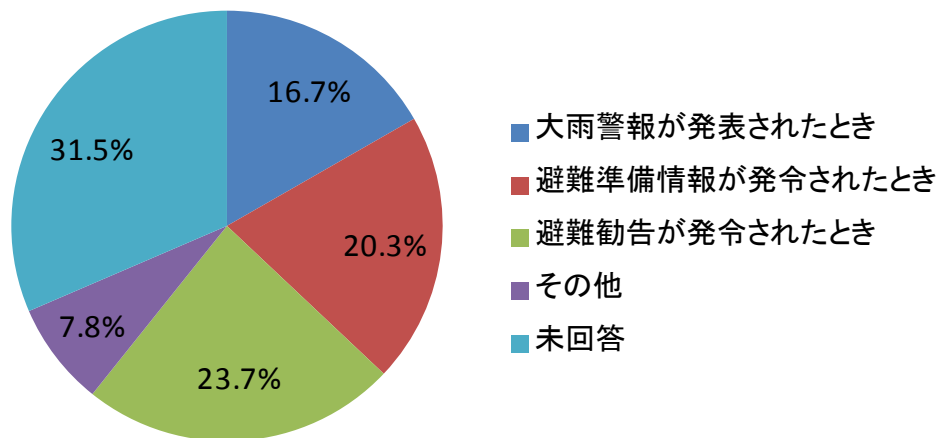
Q2. 問1で答えた場所に避難したのはいつですか。

【アンケート結果】

大雨警報が発表されたとき	60
避難準備情報が発令されたとき	73
避難勧告が発令されたとき	85
その他	28
未回答	113

・その他回答

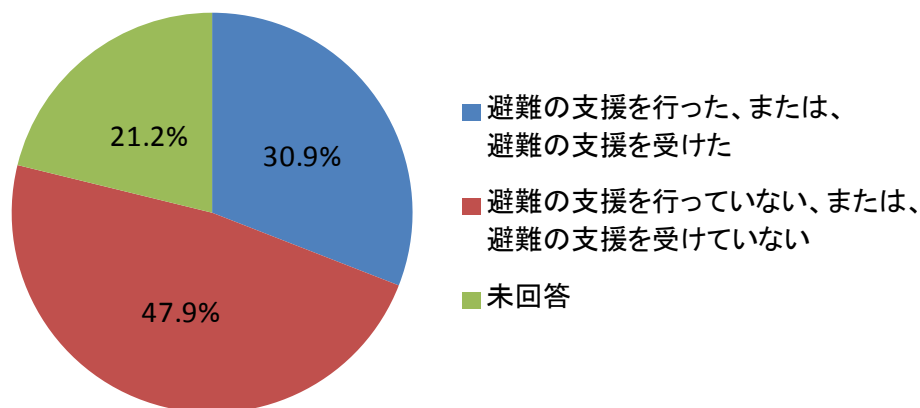
- 8/30の避難訓練
- 特別な避難なし
- 訓練時
- 避難準備訓練(第1回)
- ずっと居た
- 朝9時
- 避難訓練のとき
- 大雨のとき山がくずれと思います
- 足が不自由なので自宅で
- しなかった
- 訓練の際



Q3. 避難にあたって、あなたはどなたかに支援（声かけ・付添いなど）を行いましたか。

【アンケート結果】

避難の支援を行った、または、避難の支援を受けた	111
避難の支援を行っていない、または、避難の支援を受けていない	172
未回答	76



Q4. 訓練に参加して、お気づきになったことや感じたことをお書きください。

【アンケート結果（御回答いただいた原文の内容をそのまま記載しています）】

- 今回防災放送聞こえなかった。
- 防災サイレンが聞こえない。
- サイレンが聞こえない。
- 放送のサイレンは聞こえない。避難先でも放送の音が山に当たり割れる。家では谷になっているので聞こえない。
- 私は腰が悪いので歩けない。家で居てます
- 避難場所へ行く道が崖くずれで通れない所がありそうです。
- 今回の訓練は条件の良い(昼間で小雨)時に実施したのでスムーズに参加出来た。しかし実際問題、夜間等に災害が発生した場合、当地区も高齢者で一人暮らしが多いので避難しづらいと思う。
- 雨の中大変でした。
- 野上新がけ崩れ、地すべり、河川、水路、車道路に気をつける。
- 川の浸水、山崩れなど危険がたくさんあります。障害者（ねたきり）がいるので大変心配です。
- 坂が急なので高齢になるにつれて避難するのが困難になる。暑い時の訓練はきつく参加するのに大変である。防災の意識をするようになって良かった。
- 避難するのが困難です。
- 高齢で不自由な為、どのように避難したらいいのか困っています。
- 田ぼの水がおそろしい(鉄砲水土提より)。

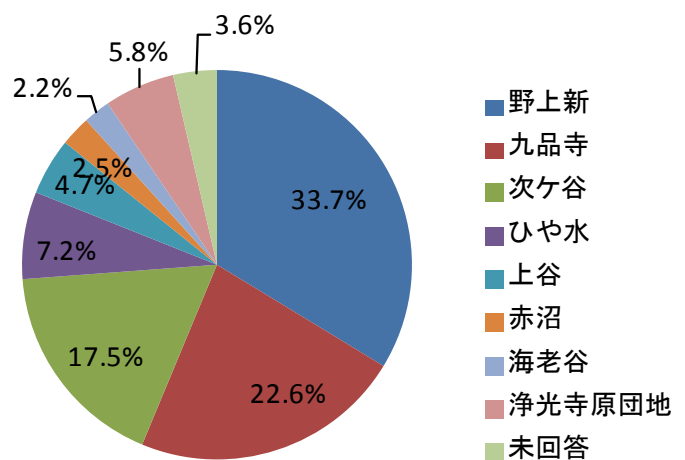
- 避難所について中央避難所のCAPAが小さい、道のりが悪い。
- 夜間であったり、前や周囲が見えにくいなどの大雨が降っている時であったりそんな時に、南野上小まで歩くのは、不安を感じる。
- 東田池の上の上田池がこわい。
- 東田池の上の上田池危険！！
- 東田池、とろ池のはんらん、田の水が家にながれこんときがおとろしい。
- とどう池の上の上田池が危険。
- とど池の上の上田池がほう壊するとこわい！！
- 上田池の土手が決壊しないか心配です。
- 上田池の水があふれない様補強してほしい。
- 初めての訓練で慣れていなかったので定期的(2ヶ月に1回)にした方がよい。本格的訓練は1年に1回した方がよい。まさかの時のために。
- ヒナン場所のカギを地区のだれかが持っていること。ヒナンしても聞いていない可能性があるため。
- ヘルメットほしい。他の地区はヘルメットかぶってるから。ひとり暮らしの私にとっては実際の時どの様にしたらよいか考えてほしい
- 避難袋、ヘルメット、を要望します。
- 回覧板の訓練情報を知ったのは、一日前でした…回覧も遅いと思います…。
- 現実に災害が発生した時に、又台風が来しゅうするにいちばんほしいのは避難場所、それらを確実に伝達してほしい。今日の書類では南野小学校とのこと、確認もしたい。
- 今日は雨天より実戦に近い、訓練が必要。
- 実際に大雨の中を徒歩で、毛布や水など大きな荷物を持って避難するのは難しいと思います。特に高齢者やお子さんがある家庭、避難所が遠い家では無理でしょう。避難所にどのような備品があるのか教えて頂ければ助かります。
- 訓練だったので、来られなかったのかもしれませんが、災害時の介助を届けてますが、誰も来られませんでした…来られたけど、こちらが気づかなかったのなら、申し訳ありません。
- 体育館にうちわを準備しておいてもいいかも。
- 周知不足です。
- 市からの連絡がわかりにくい。
- 南野上地区の区として防災計画訓練、区民等の防災意識の高ように計れる様要望します。連絡周知計れる様に取計らって下さい
- 一人でお住いの老人に声かけの必要性を感じました。
- 実際避難した人は少なかった。
- よその地区の人々に出合うのははずかしかったですがいつおこるかわからない災害なのでまたこんなきかいがあれば出席したいです。
- 自分はちゃんとしたつもりだけほかのみんなはたるんでたな。
- あまり関心が無いらしく、参加者思ったより少々でした。
- 避難訓練はした事がないのでわかりません。
- 大変参考になりました。
- 指示が的確で素早く動けた。
- 非常持ち出し袋の中身を確認したりする、いい機会になりました。

- いつも御苦労様です。
- 訓練に大勢の人が参加していたので、避難訓練は大切だと思いました。災害はいつ起こるかかわからないので、これからも参加したいと思います。
- 今後も訓練があれば参加したい。
- 思っていたより多くの方が訓練に参加頂けて、最近の防災に対する関心の高さが感じられて、自治会長としてうれしかった。
- 日頃少しでも体力をつけていく事を心がける。
- 思ったより、多数の参加者があった。やはり近年の災害状況を踏まえ、関心が高まって来ているのでは？
- 時々実際に近い訓練をしていく必要性を感じた。
- 防災訓練をして頂き参考になりました。
- 初めての体験でしたが良かったです。
- よい参考になりました。
- 皆さんが防災にあまり感心がないのは、自分の所は安全と思っているから
- このような訓練は初めてで正直あまり緊迫感はなかったですが近所の人達と防災のことについて話し出来たのがよかったです。他人事だとおもわず日ごろから避難場所までの道筋や避難袋などの確認が大切だと思いました。
- お若い方々御親切にしてくださいました。
- 訓練の場合は談笑しながらでしたが、実際避難する時はもっと緊張感をもつべきだと思います。
- 訓練は、大事と思いました。
- 避難場所の近くなので安心。

Q5. あなたのお住まいの自治会・区名をお書きください。

【アンケート結果】

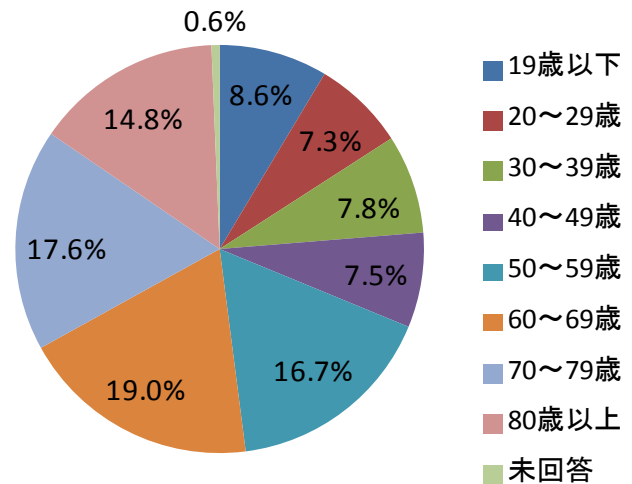
野上新	121
九品寺	81
次ヶ谷	63
ひや水	26
上谷	17
赤沼	9
海老谷	8
浄光寺原団地	21
未回答	13



Q6. あなたを含めたご家族の年齢と人数をお書きください。

【アンケート結果】

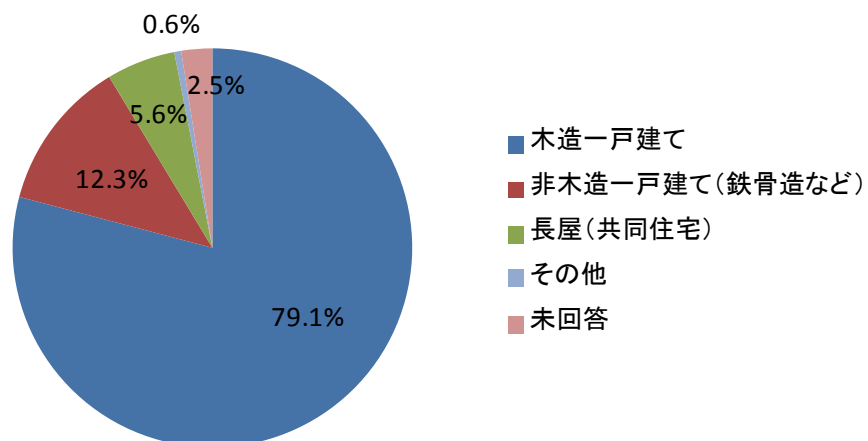
19歳以下	80
20～29歳	68
30～39歳	73
40～49歳	70
50～59歳	156
60～69歳	177
70～79歳	164
80歳以上	138
未回答	6
計	932



Q7. あなたのお住まいの住宅はどのような形態ですか。

【アンケート結果】

木造一戸建て	284
非木造一戸建て（鉄骨造など）	44
長屋（共同住宅）	20
マンション（集合住宅）1階部分	0
マンション（集合住宅）2階部分	0
マンション（集合住宅）3階以上部分	0
その他	2
未回答	9



Q8. その他、海南市の防災対策などについてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

【アンケート結果（御回答いただいた原文の内容をそのまま記載しています）】

- 防災無線のアナウンスがはっきり聞こえないです。
- 防災無線がはっきり聞こえにくいです。
- 防災無線が聞こえにくいです。
- アナウンス聞こえない。
- 防災無線が聞こえない。
- アナウンスがはっきり聞こえない。
- アナウンスが聞こえない。
- アナウンスが聞こえない。
- 防災訓練のアナウンスが聞こえにくい。
- 防災無線のアナウンスが聞こえにくい。
- 防災アナウンスが聞こえない。
- 防災無線のアナウンスがハッキリ聞こえない。
- アナウンスがほとんど聞こえない。
- 防災無線のアナウンスがはっきり聞こえないです。
- 防災無線のアナウンスが聞こえない。
- 防災無線のサイレンは聞こえるが言っている事が全然分かりません。
- 放送の音がこだまして聞き取りにくい。男の人の声がこもって聞こえる。紀美野町の放送の方がよくわかる。なぜだろう・・・。放送が下手かも・・・。音を大きくするだけでは解決しないと思う。
- 防災のマイク放送が聞こえない（4班あせぼ谷）。
- 防災の放送聞きづらい。
- 防災行政無線のアナウンスが聞きづらい。
- ヘルメット。
- 大雨の場合田の水路がつまっているので家の前に大水が出るので心配です。
- 大水が出た時避難するにあたって、ため池がたくさんあり、どちらの方向に行ったらいいのか、わかりません。早めの避難が大事だと思いますが そのタイミングがいざその時になって判断できるかが不安です。
- 大雨で避難する時に、最近補修工事をしてもらったばかりのよう壁が家の前にあり不安です。このよう壁は排水が悪いのか少々の雨でも小さい穴から水が出ています。
- 野上新四班あせぼ谷 警報音、アナウンス聞こえない 山崩れ、がけ崩れ、浸水。
- あせぼ谷地区は防災の放送が聞こえにくいです。家の内にいる時はもちろん外に出ても聞きとれません。改善よろしくをお願いします。
- 東田池の上の上田池の堤が大丈夫か？確認して欲しい。
- 溜池の点検。
- 紀美野町の上田池通称(うえんだいけ)の堤が危いそうです。もし崩れた場合海南市の東田池(とろいけ)へ水が入るそうです。鉄砲水が来るかも分からないから(H26年)に避難するようにとのことでした。それが心配です。



- 溜め池の土手の補強をお願いしたい。避難道路が一本しかない為、避難場所への移動途中、雨や土砂で取り残される場合がある。
- 各自が自分を守るよう指導した方がよい。行政の協力ももちろん必要であるが、地域性もある。
- くつ入れのナイロン袋 カサの入れる所・袋 カップのつるす所・ハンガー スリッパはすべらない物 ヒナン場所に物が少ない所 扉の電解(体育館の入口)。
- 津波対策に力を入れているがもっと土砂災害にも力を入れて欲しい。
- 防災メールを送信して頂いたらありがたいです。
- いろんな機会をとらえて、防災対策、等の研修を行って頂き、防災に対する住民の意識を高めてもらいたい。
- 市の方で地域住民に常に危機管理を呼びかけていただきたい。
- 警報等出た時は各地区を市役所の職員がまわって欲しい。
- 防災意識向上の活動を強めて下さい。
- 防災無線機を配って下さい。
- 訓練の実施について周知不足と思う。
- 放置溜池の決壊浸水について(常に満水)ゲリラ豪雨・爆弾低気圧等の対策要か。
- ①人数分の使用できる避難場所が近辺に何もない。②土堤・畦等 多雨時にゆるみ、山よりの水によりあちらこちらに土砂くずれが生じているが市としての対策はなし。どうなるのか?危機感あり。※本当に被害が起こったら このままでは(形だけの防災訓練だけでは) どうしようもなく困ることは目に見えている。本気の避難場所造りをまずしてほしい。被害予防対策として危険箇所修復を図ってほしい。避難する経路(道)も狭く迂回路予備も安全路もないようだ。川の氾らんと山の土砂くずれが起ると逃げる方法も見当たらない。
- 大きな避難場所がほしいです紀美野町のうえんだ池(上田池)、東田池の上のがあふれたらこわいです。最近の雨のふり方は異常です。
- もう少しくわしく色々教えてもらいたい。病院も小畑とか満ノ口とかにあるのですが大けがをしたり火災にあったりしたら電話をかけたらいいですが私は家に電話がないしけいたいもないので災害の時は困まるのですがそういう時はどうしたらよいでしょうねえ それか消防団の人々が助けに来てくれるとか火のまわりを見に家の近くで声かけをして頂きたいです。あとけいさつの人々も頼みたいです。こちら辺もお年寄りも多いので、あと大声で叫んでいる人々がいるのですがなんかのえんでつかそれともいやがらせしているんですか他にもあるのでこわい毎日を送ってます。
- ひなん所に発電機、非常食など防災用品を置いてほしい。
- とてもシステムがよいです。
- 常に日ごろから防災を行うことだと思う。ガスの元栓、火の不始末、ガソリン、灯油-etcの管理がみんなですべてで完全なことにできること。未然防止につける。個人個人ですること。
- 我々の地区は、他地区に比して、あまり災害(水、山崩れ等)の危険が心配ない場所と思う人が多いから、関心が少ないと思います。
- いつ災害が起るか分からないが私は外に出られません。その時は家に居ますのでご支援お願い致します。
- もしもの時の自治能力が地域にも大切だと思います。行政のすることと、自治会のしなければならぬこと等、行政にたよりすぎない意識も。

- 訓練では裏の谷橋は渡れるが玄関は山、谷川のでっぼう水はすごい。現実は・・・と日頃安じている。大事な事祈るのみ（表の市道も通りづらい時もある）。
- いろいろお世話して頂き有難う御座居ます。今後共よろしくお願ひ申し上げます。
- 特になし（期待していない）。